

平成28年9月26日

青森市政記者会 様

青森地域広域事務組合
消防本部警防課長

平成28年度青森地域広域事務組合消防本部
管理者実科査閲の取材及び報道について

当事務組合消防本部では、消防職員の消防技術の向上と士気高揚を図るため、管理者実科査閲を実施しますので、取材及び報道をよろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 平成28年10月5日（水）10時30分から11時30分
- 2 場 所 青森県消防学校（青森市大字新城字天田内183番地の3）
- 3 実施項目 (1) 開始報告
(2) 通常点検
(3) 中高層建物火災・多数傷病者対応訓練
(4) 終了報告
(5) 講評
- 4 参加職員 約160名
- 5 訓練参加車両 消防車両14台
- 5 査 閲 者 青森地域広域事務組合管理者 青森市長 鹿内 博
- 6 参 観 者 東青地区各町村長及び各町村議長、事務組合議長
- 7 そ の 他 (1) 取材されるかたは、10時20分までに来場ください。
(2) 荒天時、中止する場合は当日8時30分以降に連絡します。

青森地域広域事務組合
消防本部警防課
担当：主幹 増村、主査 中村、主任 高橋
TEL：017-775-0854

* 管理者実科査閲 概要 *

実科査閲は、消防職員の消防技術の向上と士気高揚を図るため、管理者（青森市長）が、消防職員が行っている訓練の成果を確認する目的で行います。

実施種目

(1) 通常点検

[参加人員 約100名]

通常点検は、消防職員の姿勢、服装、態度及び職務執行の上で携帯しなければならない物品等について検査し、職員の品位及び規律の保持を目的に行う点検です。



通常点検

(2) 中高層建物火災・多数傷病者対応訓練

[参加人員 約60名]

中高層建物での火災により、多数の逃げ遅れ及び傷病者が発生しているとの想定で、指揮隊・消火隊・救助隊・救急隊が連携して消火、救助及びトリアージ*等の救急活動を実施します。

*【トリアージ】災害や事故現場等で多数の傷病者が発生した時、傷病者の緊急度に応じて、搬送や治療の優先順位を決めること。



消火隊による一斉放水



はしご自動車からの放水



高所からの救助



救護所の活動